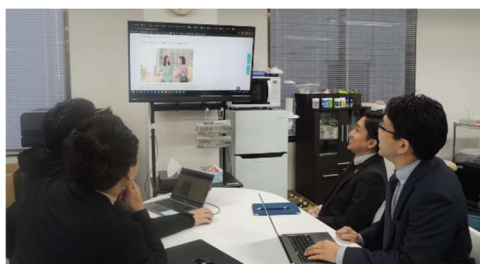


全ての働く人の可能性を支援！ 男性育休推進で職場環境の改善！！

- ・事業所名 株式会社ファーストステップ
- ・所在地 三重県四日市市三栄町3-15 コバヤシビル3F
- ・設立 2006年6月2日 ・資本金 1,000万円
- ・業種 人材派遣・紹介業 ・従業員数 296名
- ・事業内容 事務・技術系に特化した人材派遣および紹介予定派遣、人材紹介、行政からの受託事業の運営（キャリアカウンセリング等）



1. イクボスの取組み経緯と現状

(1) 取組みの経緯

当社は「人材派遣業」を主軸としながら、公共事業（県・市・大学等）の受託・運営も進めていたため、働き方改革・イクボス・女性活躍について積極的な展開を図り、県全体を牽引しようということで取組みを行ってきた。中でも「育児の大切さ」については特に重要視し、男性社員も奥様任せではなく一緒に育児を行おうということで、2019年度より注力してきた。

(2) 男性育休の取得状況

男性育休は、2019年度に1名が取得し、2020年度2名、2021年度8名、2022年度9名、2023年度は取材時点(2024年1月)で7名(延べ27名)が取得し、現在では対象者全員が取得できる職場環境が整った。育休取得者には派遣社員も含まれているため、派遣先に対しても協力要請を行い順調に推移している。育休期間は、平均で2～3週間となっており、取得本人・会社双方ともしっかりと育児に参加できるよう意識している。

また、派遣社員についても派遣先からの理解を得られ、派遣先責任者からも応援していただける環境が出来上がっており、たとえキーマンであっても育休の取得ができています。派遣社員の募集時にあって、この風土と制度が整っていることが、良い人材を確保するために非常に有利になっている。

2. 男性育休の取得事例

(1) 今泉 裕介さん（営業推進部採用戦略室長 兼 管理部管理室長）

今泉さんは、育休を3回（1人目1回16日、2人目2回計30日）取得。2人目については出産後(2022年10月)に取得し、1歳手前(2023年8月～9月)で再取得している。今泉さんは部門を預かる責任者ですが、取得するたびに従来作業であった部下が能動的な動きができるように成長し、権限移譲が進んだと感想を述べている。また、仕事漬けの生活から離れ、育児という別の大変さの中に身を置くことで、家事や子育ての大変さを、身をもって理解し、復帰後の価値観に変化ができたことで、部下や同僚に対しての対応に変化が出たとのこと。また、家庭では奥様も育休に対して感謝し、知人との食事会などでもご主人の育休について語るなど、とても感謝し喜んでいる。



(2) 阪 明大さん（人材コーディネーター）

阪さんは、初めてのお子さんで2回(計33日)の取得をしている。1回目は今でいう産後パパ休暇の時期(2023年6月)、2回目は年末年始(2023年12月～2024年1月)に取得。事前に担当企業・上司および同僚と日程調整を行い、代理の者に必要以上にストレスを掛けないよう留意した。育児の大変さが理解できたこともあるが、リフレッシュできたことで休暇前よりも復帰後は仕事への意欲が増したとのこと。また、育児を経験することで相手の立場が見えるなど視野が広がり、仕事へもプラスに働いたと述べている。家族・職場両方で関係良化に繋がっている。



3. 今後の展望

会社としては、これからも男性・女性共に育休取得推進を進めていくことで、属人化している業務を見直し、業務のシェア（同一業務で主担当1名+副担当2名）を進めていくことで、各人・会社全体のスキルアップにつなげていく。また、その効果として休みを取りやすく、残業の分散化も進め働きやすい環境を追求する。また、これらを発信することで良い人材の採用に繋げていくとしている。



写真は男性育休第1号(戸崎さん)と一緒に！